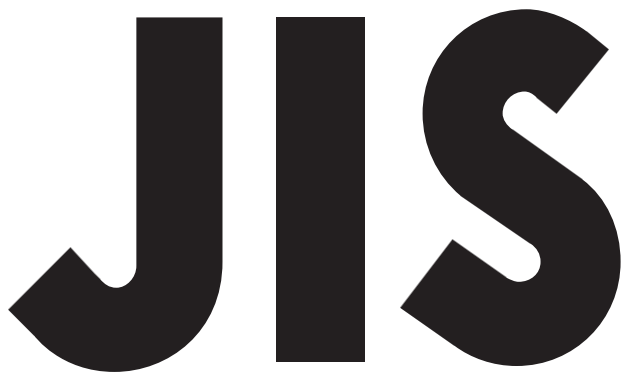




照明基準総則

JIS Z 9110 : 2024

(IEIJ/JSA)

令和 6 年 12 月 20 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第二部会 電気技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	熊 田 亜紀子	東京大学
(委員)	青 木 真 理	川崎市地域女性連絡協議会
	岡 田 香 織	一般財団法人日本消費者協会
	上参郷 龍 哉	一般財団法人電気安全環境研究所
	清 水 洋 隆	一般社団法人電気設備学会
	高 尾 登	IEC/ACTAD 国内委員 (東京電力ホールディングス株式会社)
	田 原 房 枝	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・ 相談員協会
	松 岡 雅 子	株式会社 UL Japan
	松 木 隆 典	電気事業連合会
	本 吉 高 行	一般社団法人電気学会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 33.3.29 改正：令和 6.12.20

官 報 掲 載 日：令和 6.12.20

原 案 作 成 者：一般社団法人照明学会

(〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-2-2 大森ビル TEL 03-5294-0101)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-11-28 三田 Avanti TEL 050-1742-6017)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第二部会 (部会長 古関 隆章)

審議専門委員会：電気技術専門委員会 (委員長 熊田 亜紀子)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省イノベーション・環境局 国際電気標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 照明の一般要求事項	2
4.1 一般原則	2
4.2 照度・輝度	4
4.3 グレア	6
4.4 光の指向性	7
4.5 光色及び演色	7
4.6 ちらつき	8
4.7 保守	8
4.8 エネルギーへの配慮	8
4.9 環境の持続性	8
4.10 昼光の制御	9
4.11 非常用照明	10
5 照明の個別要求事項	10
6 検証の手順	11
6.1 一般	11
6.2 照度	11
6.3 屋内統一グレア評価値（UGR）又は屋外グレア評価値（GR）	11
6.4 光色	12
6.5 演色性	12
6.6 保守	12
6.7 許容誤差	12
附属書 A（参考）個々の作業又は活動における照明要求事項に対応する個別 JIS との関係 （JIS Z 9110:2011 からの移行）	13
解 説	14

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人照明学会（IEIJ）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS Z 9110:2011** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

照明基準総則

General rules of recommended lighting levels

1 適用範囲

この規格は、主に人工照明によって、人々の諸活動が、健康、安全、容易かつ快適に行えるための照明設計基準及び照明要求事項の総則について規定する。

なお、この規格とは別に個別の照明基準が日本産業規格（JIS）に規定されている場合には、個別の照明基準を用いる。

注記 1 この規格は、特定の視環境を最適化するために照明システム及び技術をどのように設計することが望ましいかを規定するものではない。

注記 2 特定の視環境を最適化するために照明システム及び技術をどのように設計することが望ましいかについては、関連の国際照明委員会（以下、CIE という。）によるガイド又は報告書、照明学会規格などに記載されている。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格のうち、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS C 7612 照度測定方法

JIS Z 8113 照明用語

JIS Z 8725 光源の分布温度及び色温度・相関色温度の測定方法

JIS Z 8726 光源の演色性評価方法

JIS Z 9103 図記号—安全色及び安全標識—安全色の色度座標の範囲及び測定方法

JIS Z 9112 蛍光ランプ・LED の光源色及び演色性による区分

JIS Z 9125 屋内照明基準

JIS Z 9126 屋外照明基準

JIS Z 9127 スポーツ照明基準

CIE 112, Glare evaluation system for use within outdoor sports and area lighting

CIE 117, Discomfort glare in interior lighting

CIE 150:2017, Guide on the limitation of the effects of obtrusive light from outdoor lighting installations, 2nd edition